省エネリフォームで

快適な住まいへ

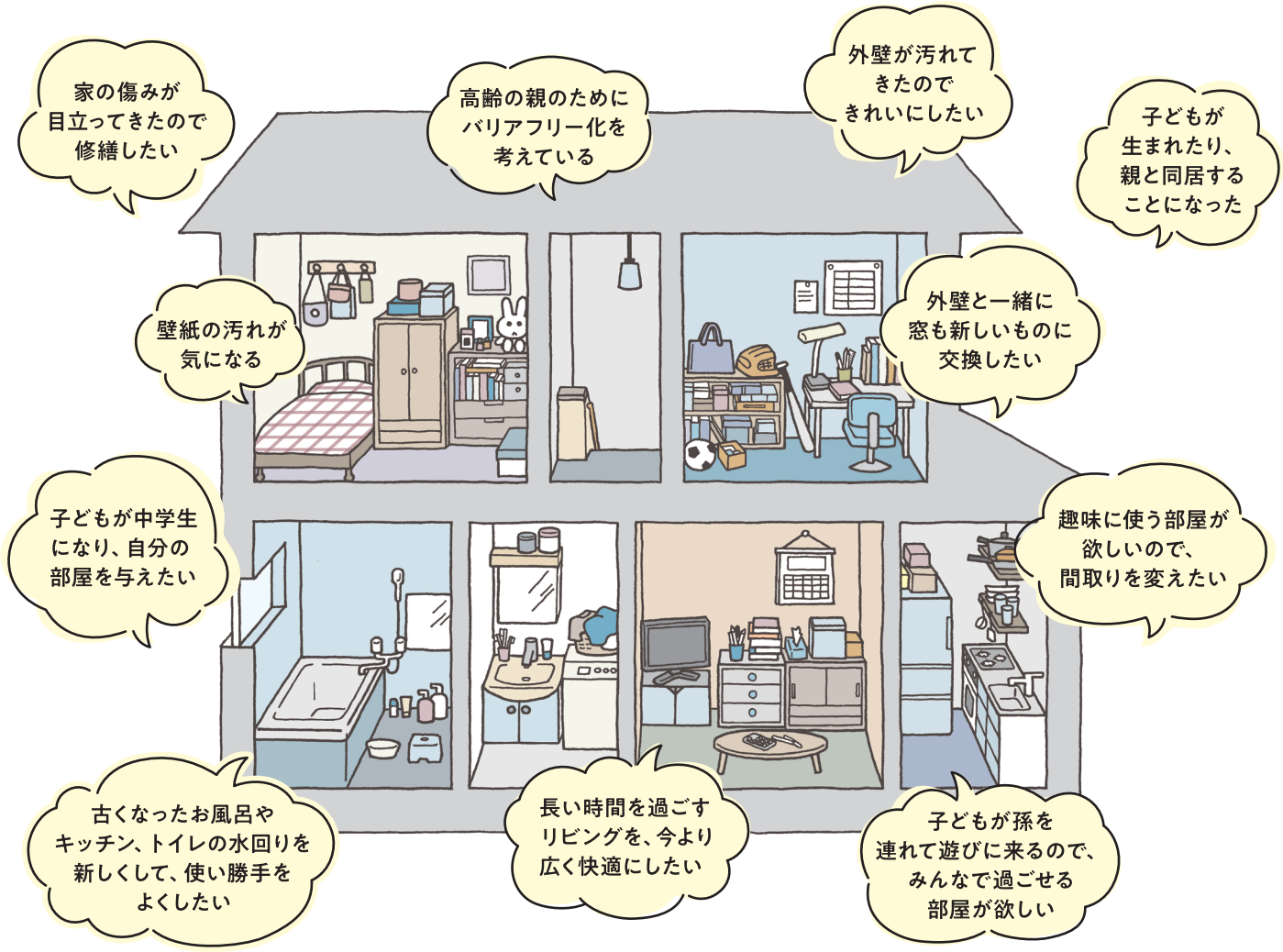


一般社団法人
環境共創イニシアチブ
Sustainable open Innovation Initiative

リフォーム前の
いろいろな悩み。



リフォームを機会に解消したいお住まいの悩みはありませんか？



一般的なリフォームの主な動機

1 老朽化対策・設備更新

●修繕・メンテナンス・設備の更新
●家を長持ちさせたい

長く暮らすご自宅の老朽化に対応した外壁や屋根、水回りを中心としたリフォーム

改修箇所
洗面所・トイレ
浴室　外壁
屋根

2 ライフステージの変化

●家族構成の変化
●子どもの成長
●高齢者が暮らしやすく

お子様の成長や同居するご家族の人数の変化などによる、間取りの変更を中心としたリフォーム

改修箇所
寝室
子ども部屋

3 ライフスタイルの変化

●間取りやインテリアの見直し
●収納不足の改善や家事の効率化

趣味で使う部屋が欲しい、リビングをもっと広く使いやすくしたい、収納をさらに増やしたいなど、利便性の向上を中心としたリフォーム

改修箇所
リビング
キッチン

省エネリフォームを加えることで

健康　経済性　快適性　が向上

夏は室温上昇が抑えられるので、
熱中症のリスクが軽減！

冬は部屋ごとの寒暖差が少なくなり、
ヒートショックのリスクも低下！

壁や床、窓の表面温度が維持され、
冬の体感温度が上昇！

冷暖房の効率が改善され、
光熱費がお得に！

アレルギー症状の原因となるカビやダニが好む
結露の発生を抑制！

電気・ガスの使用量の減少が
CO_2削減 につながり、
カーボンニュートラルの実現に貢献！



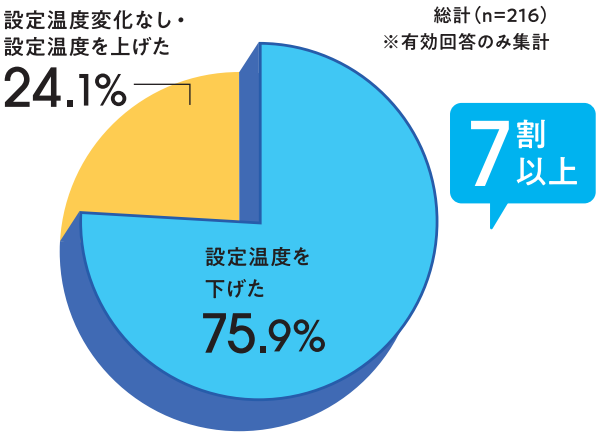
省エネリフォーム

省エネ効果

令和5年度に次世代省エネ建材の実証支援事業の補助金制度を利用して省エネリフォームを実施した方を対象に、リフォーム後の住みごこちなどについてアンケートを行い、多くの方にご満足いただいています。

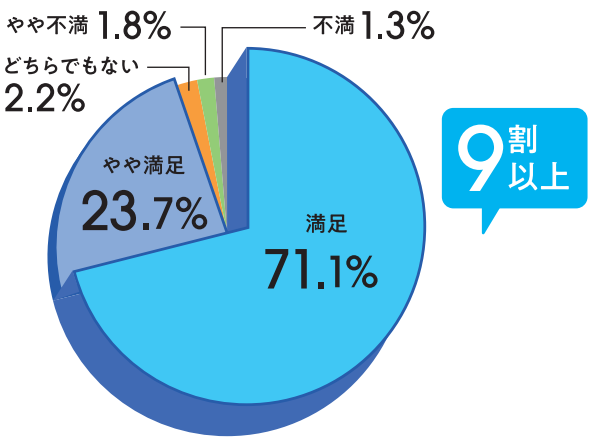
主たる居室の省エネリフォームを実施した7割以上の方が冬の暖房設定温度を下げています。

【省エネリフォーム前後の暖房設定温度の変化】



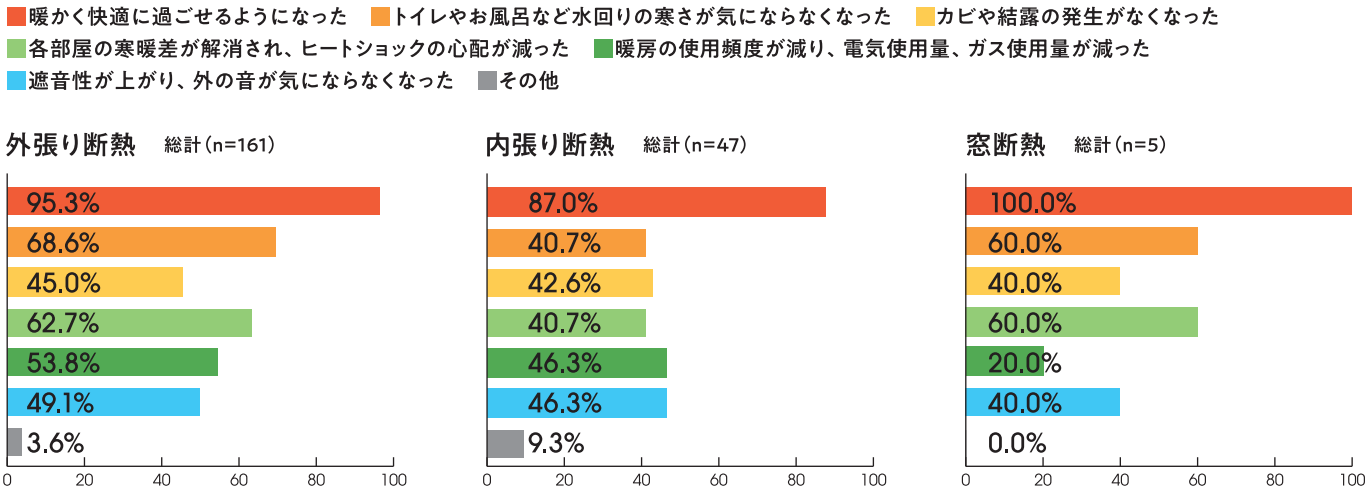
省エネリフォームを実施した9割以上の方がリフォーム後の住みごこちなどに満足しています。

【省エネリフォームの満足度】総計（n=228）



断熱性能の向上に加えて、暖かく快適に過ごせるようになった、トイレやお風呂などの寒さが気にならなくなったといった声もいただいています。

【省エネリフォーム後の状況】※複数回答



省エネリフォームを行ったお客様の声



健康

快適な温熱環境で過ごせています。
アトピーが改善しました。

家に入った瞬間、
今までよりも暖かいうえに
窓に結露が発生しないので、
衛生的で掃除もラクです。

トイレやお風呂、洗面所の
寒さが解消されて、
ヒートショックの危険が
減りました。

暖房の使用頻度が減ったため、
空気が乾燥しすぎず、
ノドの調子がいいです。

カビや結露の発生が減少し、
健康的な生活を送っています。



経済性

暖房の使用頻度が減って、光熱費が節約できるので助かっています。

家の温度が均一になり快適です。
削減した光熱費でリフォーム費用も回収できそうです。

光熱費が下がり、熱効率も以前とは比べ物にならないくらい改善しました。エアコン１台で実現できて、各部屋の温度ムラがないことにも驚いています。

断熱工事のおかげで、**光熱費・温度差が軽減**され、リフォームして大正解でした。



快適性

断熱改修をしてから**どの部屋でも暖かく過ごせて**満足のいくリフォームができて良かったです。

結露が少なくなりました。
日中、天気の良い日は暖房をつけずに過ごしています。

単にコスト面（光熱費）だけでなく、結露の減少や寒暖差の解消など、**生活の質が上がりました**。

部屋や床が暖かくなり過ごしやすいです。
寒い、暑すぎるという日頃のストレスがなくなりました。

断熱効果に加えて遮音性も上がり、外の音が気にならなくなりました。住環境が格段に向上しています。

大きいガラス戸に変えたので
部屋全体が明るくなりました。
隙間風もなくなり快適です。



次世代省エネ建材の実証支援事業は

「3つの断」を提案します!

次世代省エネ建材の実証支援事業では、ニーズに合わせて
外張り断熱、内張り断熱、窓断熱の3つの改修区分が用意されています。

1 外断

[外張り断熱]

●外張り断熱で住宅を
一棟まるごと断熱!

●部屋の寒暖差をなくして
ヒートショック対策!

外壁外張り断熱

住宅全体の断熱性と気密性を高めます。さらに、住宅の劣化防止にもつながります。



天井小屋裏吹込断熱

障害物の多い部位にも隙間なく充填できるので、天井の断熱性と気密性が向上します。



基礎断熱

床下環境を改善することで、冬でも床下からの冷気の侵入がなく快適に過ごせます。





3 窓断［窓断熱］

●窓及び玄関ドアを用いて住宅のすべての開口部を断熱！

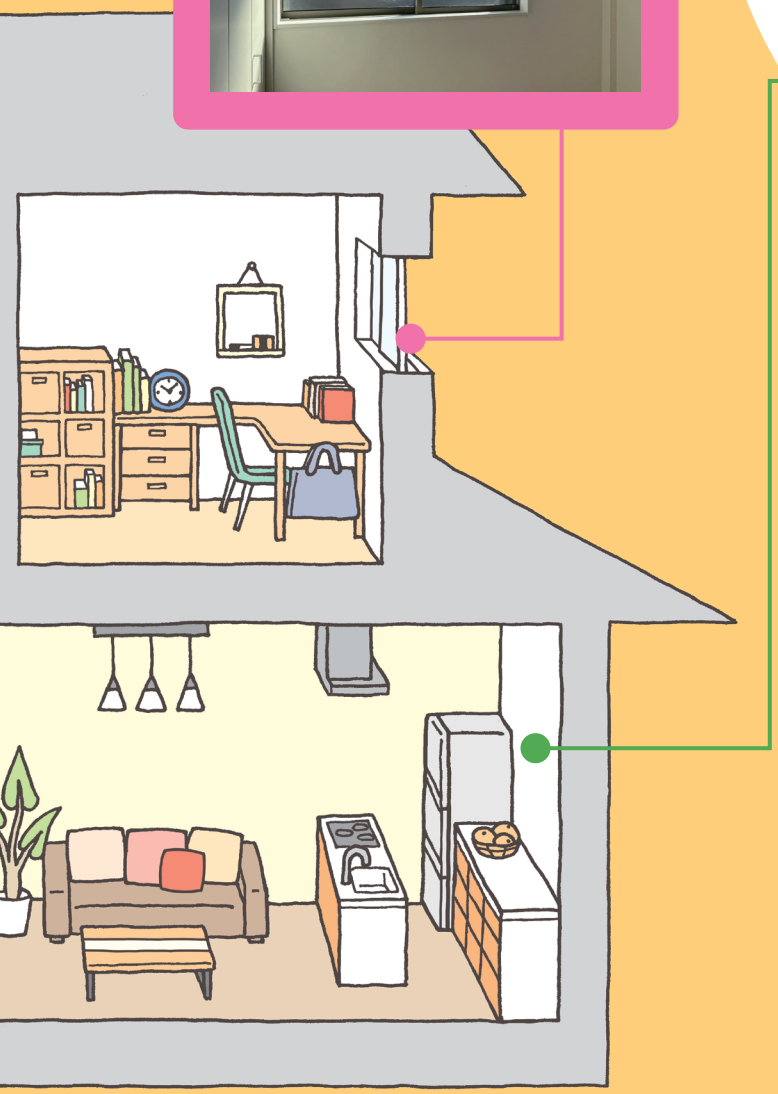
●シャッターや面格子付きの窓で防火・防風・防犯対策！

外窓交換

・樹脂窓や複層ガラスなどを組み合わせることで、断熱性能が向上します。

・窓周りの冷たい気流を抑制し、結露を防ぐことで、カビの発生を防止します。







2 内断［内張り断熱］

●断熱パネルや潜熱蓄熱建材を室内から施工して、一日の大半を過ごすリビングなどを断熱！

●費用を抑えて短工期で省エネリフォーム！

内張り断熱



夏は外気の流入を、冬は暖房熱の流出を防ぎます。

集合住宅も対象！

※掲載は改修メニューの一例です。掲載以外の改修メニューもご選択いただけます。補助対象となる改修要件などの詳細は下記をご参照ください。

詳しくは下記ホームページより「公募要領」「申請の手引き」をダウンロードし、ご確認ください。

https://sii.or.jp/meti_material06/

【お問い合わせ】

TEL 03-5565-3110

【受付時間】平日10:00~12:00、13:00~17:00

（通話料がかかりますのでご注意ください）

省エネリフォーム

実例紹介 外断熱 編 内断熱 編

青森県五所川原市　K様邸（令和5年度施工）

☑断熱改修により窓の結露も解消

☑外張り断熱で家全体の断熱性能を向上

リフォーム一問一答

Q リフォームをしたきっかけ、目的は何ですか？

A K様

夏は家の中に熱気がこもり、冬は外気とほぼ変わらないような寒さの為、今後の光熱費や健康のことを考えリフォームすることにしました。

Q 省エネリフォームを実施した目的は何ですか？

A

冬は暖房してる居室は暖かいが、玄関ホール、トイレ、廊下といった暖房が無い場所は息が白く見える状態でとても寒い状況でした。

Q 省エネリフォーム以外で実施した工事はどんな工事ですか？

A

外装、内装、水回り設備のリニューアルと間取りも大幅に変更し、寒冷地仕様のエアコンも導入しました。

Q 今回の改修区分を選んだ理由は？

A

新築と変わらない快適性になるという事と、補助金額が高かったので外張り断熱の改修を選択しました。

Before



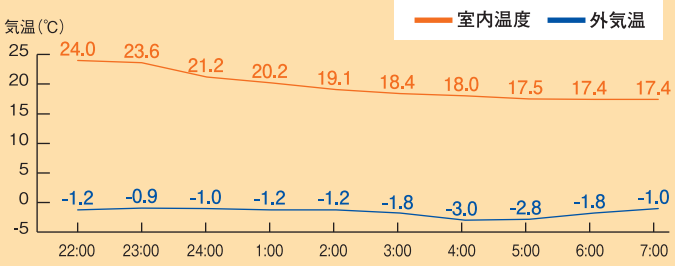
住居データ

住居形態	：木造戸建住宅
階　　層	：2階建て
延床面積	：115.37㎡
築 年 数	：35年
申 請 者	：40代男性
居 住 者	：3名

効果測定結果

暖房器具を3時間運転した後、停止し22:00～7:00の間で室温を測定した結果です。

※測定場所は暖房器具が設置された主たる居室の中心付近（床から高さ100㎝）と戸外。



窓断熱 編

After



窓
設置数：19窓
工　期：10日
費　用：190万円

断熱材（外壁）
面　積：147.58㎡
工　期：30日
費　用：350万円

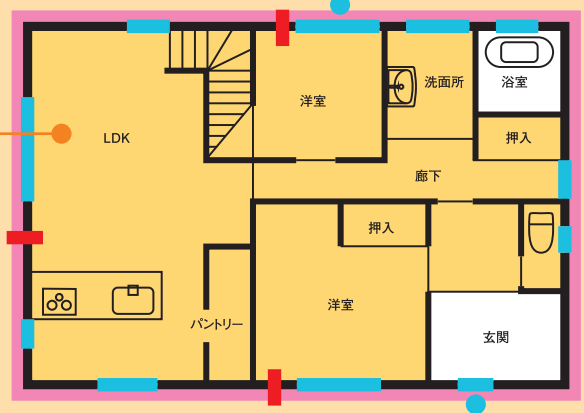
施工状況

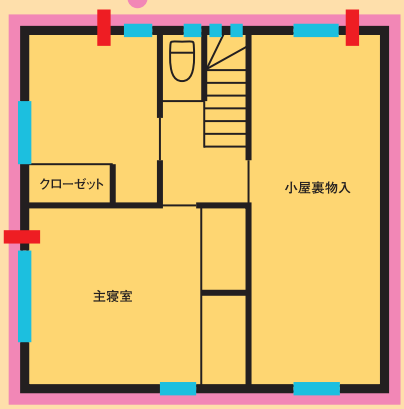


2階

省エネリフォームした部分（補助金対象）

断熱材（床、天井）　断熱材（外壁）　窓、玄関ドア　高効率換気システム





断熱材（天井）
面　積：79.48㎡
工　期：3日
費　用：53万円

断熱材（床）
面　積：71.21㎡
工　期：3日
費　用：86万円

施工状況



玄関ドア
工　期：3日
費　用：63万円

高効率換気システム
設置数：6台
工　期：3日
費　用：52万円

リフォームデータ

工事範囲	住宅全般
全体工期	100日
リフォームの総額	1,828万円
補助金の額	340万円
リフォーム中の生活	仮住まいにて

居住者の声

厳寒期に外から家に入ると
明らかに違いを感じる。
玄関ドアから入った瞬間**ポカっとした暖さ**があり、
夜中にトイレに行っても**全く寒さを感じなく**なりました。
リフォーム前は窓の結露がひどかったが、断熱窓と
エアコンの組み合わせで**結露がほとんど無くなり**ました。

※住宅の性能はリフォーム内容によって異なります。

取材協力　K様邸・タシメ建材株式会社

省エネリフォーム

実例紹介 外断熱 編 内断熱 編

北海道北斗市　M様邸（令和5年度施工）

☑ エアコン1台で家中を温められる

☑ 外張り断熱と一緒に太陽光発電も設置し電気代を削減

リフォーム一問一答

Q リフォームをしたきっかけ、目的は何ですか？

A M様

築40年程の家を祖父から譲り受ける事になったので使える部分は使って出来る事なら新築住宅よりも性能の良い家にしようと思い、断熱、耐震リフォームをする事にしました。

Q 省エネリフォームを実施した目的は何ですか？

A

築40年の木造住宅なので断熱性能が低くストーブの廻りしか暖かくならなかったので改善しようと思いました。

Q 省エネリフォーム以外で実施した工事はどんな工事ですか？

A

耐震工事、バリアフリー対策、外装、水回り設備のリニューアルを行い、省エネ設備としてエコキュートや太陽光発電を採用しました。

Q 今回の改修区分を選んだ理由は？

A

建築業者さんに勧められたのと補助額が高かったからです。

Before



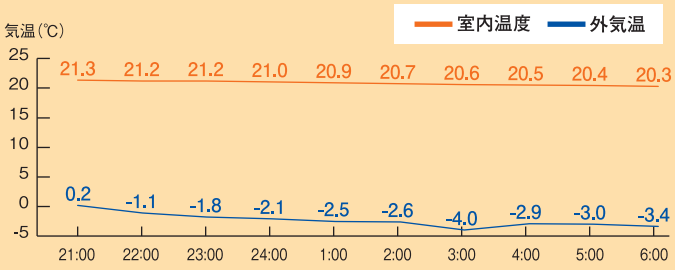
住居データ

住居形態	：木造戸建住宅
階　　層	：1階建て
延床面積	：140.77㎡
築 年 数	：40年
申 請 者	：40代男性
居 住 者	：3名

効果測定結果

暖房器具を3時間運転した後、停止し21:00～6:00の間で室温を測定した結果です。

※測定場所は暖房器具が設置された主たる居室の中心付近（床から高さ100㎝）と戸外。



窓断熱 編

After



省エネリフォームした部分（補助金対象）

断熱材（床、天井） 断熱材（外壁） 窓、玄関ドア 高効率換気システム

窓

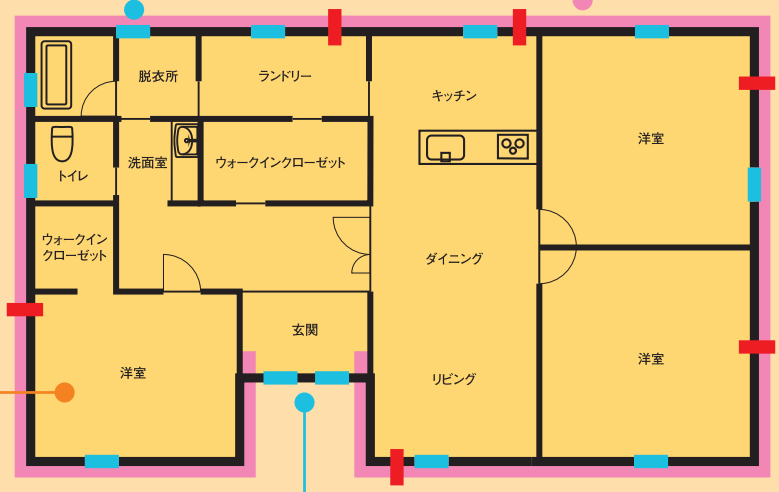
設置数：11窓
工　期：10日
費　用：180万円

断熱材（外壁）

面　積：132.49㎡
工　期：14日
費　用：199万円

施工状況





断熱材（天井）

面　積：135.81㎡
工　期：6日
費　用：73万円

断熱材（基礎）

※立上げ含む

面　積：162.75㎡
工　期：4日
費　用：225万円

施工状況



玄関ドア

工　期：3日
費　用：42万円

高効率換気システム

設置数：6台
工　期：2日
費　用：60万円

リフォームデータ

工事範囲	住宅全般
全体工期	90日
リフォームの総額	2,335万円
補助金の額	340万円
リフォーム中の生活	住みながらリフォーム

居住者の声

各部屋の温度差はほとんどありません。
家のどこでも大体同じ温度で快適です。
高断熱にしたので**エアコン1台で家中暖かくなる**
うえ太陽光発電も採用したので
年間の電気代が全く気にならなくなりました。

※住宅の性能はリフォーム内容によって異なります。

取材協力　M様邸・有限会社 山野内建設

省エネリフォーム

実例紹介 外断熱 編 内断熱 編

岐阜県岐阜市　O様邸（令和5年度施工）

☑断熱パネルなどでダイニング・リビングを中心に部分リフォーム

☑断熱性能アップで住環境を改善

リフォーム一問一答

Q リフォームをしたきっかけ、目的は何ですか？

A O様　築年数に応じた老朽化のメンテナンスや、室内の暑さ／寒さ対策のためと、間取りの変更を行うためです。

Q 省エネリフォームを実施した目的は何ですか？

A 光熱費の削減、エアコンのききが悪く室内の環境改善や、浴室の寒さ対策を行う為です。

Q 省エネリフォーム以外で実施した工事はどんな工事ですか？

A 外装、内装、水回り設備のリニューアルと外壁による耐震の強化、エアコン入れ替えなどを行いました。

Q 今回の改修区分を選んだ理由は？

A 室内の温度調整がしやすくなるからです。

Before





住居データ

住居形態	：木造戸建住宅
階　　層	：2階建て
延床面積	：99.92㎡
築 年 数	：25年
申 請 者	：50代男性
居 住 者	：2名

窓断熱 編



After



省エネリフォームした部分（補助金対象）

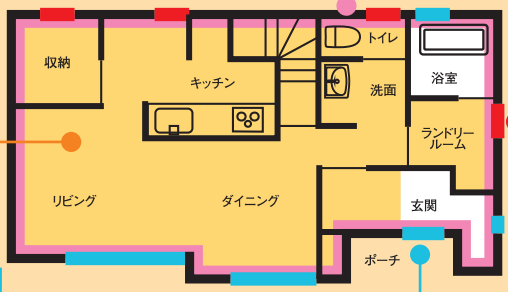
断熱材（床、1階下屋部） 断熱パネル（壁） 窓、玄関ドア 防災ガラス窓

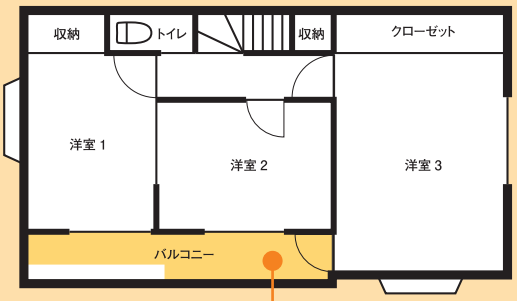


断熱パネル（壁）
面　積：61.37㎡
工　期：30日
費　用：230万円

窓
設置数：4窓
工　期：15日
費　用：72万円

断熱材（床）
面　積：46.37㎡
工　期：15日
費　用：100万円







玄関ドア
工　期：3日
費　用：50万円

防災ガラス窓
面　積：4窓
工　期：12日
費　用：40万円

断熱材（1階下屋部）
面　積：4.69㎡
工　期：5日
費　用：20万円

リフォームデータ

工事範囲	1階全般
全体工期	112日
リフォームの総額	1,625万円
補助金の額	120万円
リフォーム中の生活	住みながらリフォーム

居住者の声

冬の帰宅時、以前よりも
室内の寒さを感じなくなり、
エアコンの効きも良くなり快適になりました。
快適に暮らせるようになった為、
断熱改修工事を知人・友人に勧めたいと
思いました。

※住宅の性能はリフォーム内容によって異なります。

取材協力　O様邸・株式会社 フェスティナ・レンテ

省エネリフォーム

実例紹介 外断熱編 内断熱編

大阪府大阪市　F様邸（令和4年度施工）

☑結露やカビ、寒さ対策に家屋全体の窓を交換

☑今後の生活スタイルに合わせて間取りも変更

リフォーム一問一答

Q リフォームをしたきっかけ、目的は何ですか？

A F様　築年数経過による老朽化に加え、夫婦ともに60代になったことや孫が頻繁に遊びにくるようになり、段差の解消や間取りの大幅な変更を検討していたからです。

Q 省エネリフォームを実施した目的は何ですか？

A 窓の結露による木材の腐りや遮音性のなさに加え、外気温との温度差がないほど寒かったためです。またエアコン、灯油ストーブ、電気カーペットを併用しており光熱費が高額になっていたのも悩みの1つでした。

Q 省エネリフォーム以外で実施した工事はどんな工事ですか？

A 耐震も含めた床材のリニューアル、バリアフリー化、外装のサイディング、お風呂・トイレ・キッチン設備の交換、太陽光パネル・防水設備の設置などです。

Q 今回の改修区分を選んだ理由は？

A カビや結露・隙間風を防ぎ遮音性を高めるため窓を中心としたリフォームを検討していたからです。

Before





住居データ

住居形態	：木造戸建住宅
階　　層	：3階建て
延床面積	：94.89㎡
築 年 数	：27年
申 請 者	：60代男性
居 住 者	：3名

窓断熱 編



After



省エネリフォームした部分（補助金対象）

断熱材（床、天井） 窓、玄関ドア 調湿建材（壁）

調湿建材（壁）

面　積：6.19㎡
工　期：1日
費　用：16万円

窓

設置数：14窓
工　期：10日
費　用：256万円

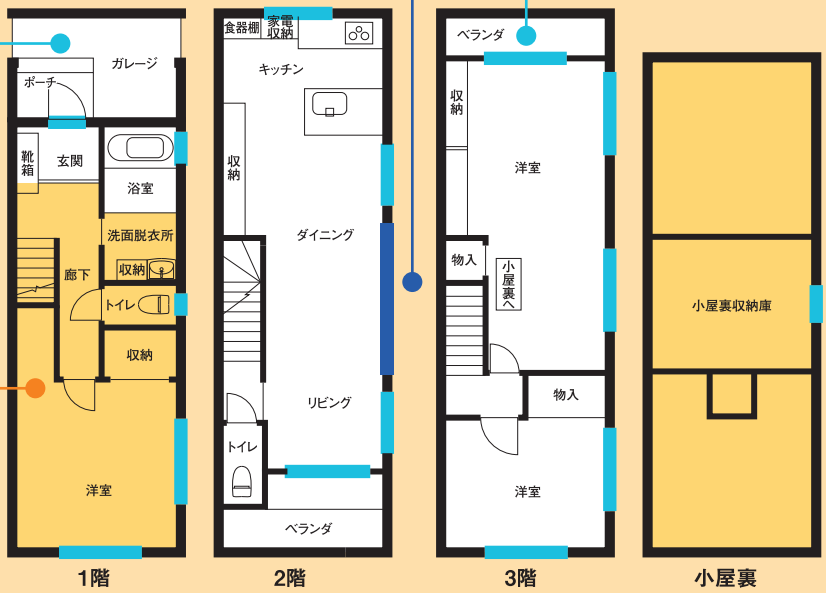


玄関ドア

工　期：2日
費　用：40万円

断熱材（床・天井）

面　積：60.43㎡
工　期：5日
費　用：62万円



リフォームデータ

工事範囲	住宅全面
全体工期	100日
リフォームの総額	2,600万円
補助金の額	157万円
リフォーム中の生活	仮住まいにて

居住者の声

朝慌ててエアコンをつけることもなくなり、
外気温が0度近くてもエアコンのみで過ごせますし、
ストーブや電気カーペットも全く使用しなくなり
電気代が安くなりました。
窓とドアの断熱効果は素晴らしいです!

※住宅の性能はリフォーム内容によって異なります。

取材協力　F様・株式会社 トータリアシンコー

住まいの省エネ化をお考えの方へ

次世代省エネ建材の実証支援事業

既存住宅における消費者の多様なニーズに対応することで、省エネ改修の促進が期待される工期短縮可能な高性能断熱材や、快適性向上にも資する蓄熱・調湿建材等の次世代省エネ建材の効果の実証を支援します。

お問い合わせ

一般社団法人　環境共創イニシアチブ

https://sii.or.jp

一般社団法人　環境共創イニシアチブ　次世代建材担当

TEL.03-5565-3110

【受付時間】平日10:00～12:00、13:00～17:00

企画　一般社団法人　環境共創イニシアチブ

発行　令和6年5月